



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月5日

上場会社名 株式会社住友倉庫 上場取引所 東
コード番号 9303 URL <https://www.sumitomo-soko.co.jp/>
代表者 (役職名) 社長 (氏名) 永田 昭仁
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荒川 昌也 TEL 06-6444-1183
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	143,753	2.1	10,124	△1.5	14,206	1.2	9,275	0.6
2024年3月期第3四半期	140,734	△20.9	10,283	△53.9	14,031	△44.8	9,216	△51.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 9,979百万円 (△64.8%) 2024年3月期第3四半期 28,360百万円 (21.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	118.65	118.53
2024年3月期第3四半期	116.44	116.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	429,558	263,565	59.0
2024年3月期	436,920	264,804	58.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 253,469百万円 2024年3月期 255,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	50.50	—	50.50	101.00
2025年3月期	—	50.50	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	52.50	103.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	191,800	3.9	13,300	0.9	16,800	△0.5	19,200	53.7	246.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、(添付資料) 11ページ「2. (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	79,247,315株	2024年3月期	79,247,315株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,576,791株	2024年3月期	495,352株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	78,176,674株	2024年3月期3Q	79,150,927株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、(添付資料) 3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	13
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の経済環境は、国内においては物価上昇により個人消費は伸び悩んだものの、設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかに回復しました。海外においては、米国では個人消費や設備投資が堅調に推移し景気拡大が続きました。一方中国では不動産市場の停滞が長引き消費が低迷するなど景気は足踏み状態となりました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、2023年度から2025年度までの中期経営計画で掲げた事業戦略に基づき、持続的な成長を目指して諸施策を遂行してまいりました。

物流事業では、福岡市で新倉庫の建設を進めたほか、DX推進の一環として配送センター業務における自動化機器の導入に取り組みました。不動産事業では、前年同期に取得した賃貸用オフィスの稼働率の上昇に努めたほか、新規物件の取得に向けて取り組むなど、収益規模の拡大を図りました。また、事業全般においてコスト上昇に対応する適正料金の収受に努めました。

このような取組みのもと、当第3四半期連結累計期間につきましては、貨物の取扱いが堅調に推移し、倉庫、港湾運送、国際輸送、陸上運送のいずれの収入も増加したことから、営業収益は1,437億53百万円（前年同期比2.1%増）となりました。営業利益は、貨物の取扱いは堅調であったものの、当四半期は販売用不動産の売却がなかったこと、また人件費等の間接費用が増加したことから、101億24百万円（同1.5%減）となりました。経常利益は受取配当金の増加等により142億6百万円（同1.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は92億75百万円（同0.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①物流事業

事業全般において適正料金の収受に努めた一方、倉庫業では、輸送機器用部品及び地金等の取扱いが増加したことから、倉庫収入は241億34百万円（前年同期比2.3%増）となりました。港湾運送業では、一般荷捌及びコンテナ荷捌の取扱いが堅調に推移したことから、港湾運送収入は244億5百万円（同5.1%増）となりました。国際輸送業では、海外子会社における取扱いは減少したものの、国際一貫輸送、プロジェクト輸送及び航空貨物の取扱いが増加したことから、国際輸送収入は395億70百万円（同0.8%増）となりました。陸上運送業及びその他の業務では、eコマース関連に係る輸送等の取扱いが増加したことから、陸上運送ほか収入は478億4百万円（同3.0%増）となりました。

以上の結果、物流事業全体の営業収益は1,359億59百万円（前年同期比2.6%増）となり、営業利益は107億35百万円（同4.3%増）となりました。

②不動産事業

不動産事業では、前年同期に取得した賃貸用オフィスの寄与及び海外からの訪日客数の回復に伴う一部の賃貸用不動産の稼働率上昇はあったものの、当第3四半期連結累計期間は販売用不動産の売却がなかったため、営業収益は82億32百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益は38億93百万円（同3.7%減）となりました。

（注）1. 上記の各セグメントの営業収益には、セグメント間の内部営業収益4億38百万円（前年同期4億24百万円）を含んでおります。

2. 上記の各セグメントの営業利益は、各セグメントに帰属しない全社費用等45億5百万円（前年同期40億55百万円）控除前の利益であります。

セグメント別の営業収益内訳

内訳	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前年同期比増減	
			増減額	比率%
物流事業	132,514百万円	135,959百万円	3,444百万円	2.6
（倉庫収入）	(23,582)	(24,134)	(552)	(2.3)
（港湾運送収入）	(23,215)	(24,405)	(1,189)	(5.1)
（国際輸送収入）	(39,242)	(39,570)	(328)	(0.8)
（陸上運送ほか収入）	(46,473)	(47,848)	(1,374)	(3.0)
不動産事業	8,645	8,232	△412	△4.8
（不動産事業収入）	(8,645)	(8,232)	(△412)	(△4.8)
計	141,159	144,191	3,032	2.1
セグメント間内部営業収益	△424	△438	△13	—
純営業収益	140,734	143,753	3,018	2.1

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、社債の償還及び配当金の支払いによる現預金の減少等により、前期末比1.7%減の4,295億58百万円となりました。負債合計は、社債の償還等により、前期末比3.6%減の1,659億93百万円となりました。純資産合計は、自己株式の取得による減少等により、前期末比0.5%減の2,635億65百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益及び減価償却による資金の留保等により169億38百万円の増加（前年同期は154億74百万円の増加）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により、46億8百万円の減少（前年同期は133億21百万円の減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還による支出、自己株式の取得による支出及び配当金の支払い等により、182億51百万円の減少（前年同期は91億35百万円の減少）となりました。

当第3四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フローは、以上の結果に「現金及び現金同等物に係る換算差額」（1億1百万円）を加えた全体で58億20百万円の減少となり、現金及び現金同等物の四半期末残高は、421億27百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月31日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,214	44,860
受取手形及び営業未収入金	20,650	22,004
販売用不動産	2,774	2,712
その他	7,532	8,478
貸倒引当金	△102	△103
流動資産合計	83,068	77,951
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	92,713	88,877
機械装置及び運搬具（純額）	5,744	5,385
船舶（純額）	417	376
工具、器具及び備品（純額）	1,027	988
土地	74,276	75,427
建設仮勘定	1,570	3,731
その他（純額）	3,279	3,120
有形固定資産合計	179,029	177,906
無形固定資産		
借地権	5,138	5,138
ソフトウェア	1,431	1,539
その他	674	509
無形固定資産合計	7,244	7,186
投資その他の資産		
投資有価証券	157,195	156,404
長期貸付金	256	246
退職給付に係る資産	2,956	2,875
繰延税金資産	722	755
その他	6,730	6,633
貸倒引当金	△281	△402
投資その他の資産合計	167,578	166,513
固定資産合計	353,852	351,606
資産合計	436,920	429,558

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	12,093	12,147
短期借入金	5,174	5,060
1年内償還予定の社債	10,000	17,000
未払法人税等	2,360	1,955
賞与引当金	1,488	754
その他	8,887	10,496
流動負債合計	40,004	47,415
固定負債		
社債	37,000	25,000
長期借入金	39,006	37,686
繰延税金負債	42,633	42,582
役員退職慰労引当金	98	109
退職給付に係る負債	3,783	3,746
長期預り金	8,120	7,794
その他	1,468	1,657
固定負債合計	132,111	118,578
負債合計	172,115	165,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,922	14,922
資本剰余金	12,347	12,347
利益剰余金	134,329	135,669
自己株式	△1,094	△3,978
株主資本合計	160,505	158,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85,594	85,003
為替換算調整勘定	5,831	6,558
退職給付に係る調整累計額	3,199	2,945
その他の包括利益累計額合計	94,624	94,507
新株予約権	113	91
非支配株主持分	9,560	10,004
純資産合計	264,804	263,565
負債純資産合計	436,920	429,558

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
営業収益		
倉庫収入	23,582	24,134
港湾運送収入	23,215	24,405
国際輸送収入	39,242	39,570
陸上運送収入	36,314	37,771
物流施設賃貸収入	4,463	4,669
不動産賃貸収入	7,616	7,723
その他	6,299	5,478
営業収益合計	140,734	143,753
営業原価		
作業諸費	77,753	79,772
人件費	21,386	22,052
賃借料	7,176	7,058
租税公課	2,194	1,896
減価償却費	7,131	7,414
その他	7,981	8,137
営業原価合計	123,625	126,332
営業総利益	17,109	17,421
販売費及び一般管理費		
給料手当及び福利費	3,965	4,276
賞与引当金繰入額	38	50
退職給付費用	145	73
その他	2,676	2,897
販売費及び一般管理費合計	6,825	7,297
営業利益	10,283	10,124
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,609	4,070
持分法による投資利益	65	106
その他	471	504
営業外収益合計	4,146	4,682
営業外費用		
支払利息	289	331
貸倒引当金繰入額	—	118
その他	108	150
営業外費用合計	398	599
経常利益	14,031	14,206

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	23	136
投資有価証券売却益	306	173
地上権設定益	149	—
特別利益合計	478	310
特別損失		
固定資産除却損	417	94
特別損失合計	417	94
税金等調整前四半期純利益	14,092	14,421
法人税、住民税及び事業税	3,529	4,057
法人税等調整額	697	296
法人税等合計	4,226	4,354
四半期純利益	9,865	10,067
非支配株主に帰属する四半期純利益	649	792
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,216	9,275

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
四半期純利益	9,865	10,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,241	△624
為替換算調整勘定	2,033	700
退職給付に係る調整額	△76	△253
持分法適用会社に対する持分相当額	296	90
その他の包括利益合計	18,494	△87
四半期包括利益	28,360	9,979
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,564	9,158
非支配株主に係る四半期包括利益	795	821

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第3 四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3 四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,092	14,421
減価償却費	7,426	7,707
引当金の増減額（△は減少）	△730	△603
受取利息及び受取配当金	△3,609	△4,070
支払利息	289	331
持分法による投資損益（△は益）	△65	△106
固定資産売却損益（△は益）	△23	△136
固定資産除却損	417	94
投資有価証券売却損益（△は益）	△306	△173
地上権設定益	△149	—
売上債権の増減額（△は増加）	2,382	△1,240
仕入債務の増減額（△は減少）	△363	△4
その他	780	1,120
小計	20,141	17,339
利息及び配当金の受取額	3,585	4,125
利息の支払額	△274	△308
地上権設定対価の受取額	149	—
法人税等の支払額	△9,654	△4,218
法人税等の還付額	1,526	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,474	16,938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,557	△1,824
定期預金の払戻による収入	1,443	3,430
有形固定資産の取得による支出	△19,785	△6,156
有形固定資産の売却による収入	25	222
無形固定資産の取得による支出	△484	△610
投資有価証券の取得による支出	△73	△91
投資有価証券の売却による収入	359	243
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	7,163	—
貸付金の回収による収入	13	12
その他	△424	165
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,321	△4,608

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,379	554
短期借入金の返済による支出	△1,233	△1,283
長期借入れによる収入	13,410	200
長期借入金の返済による支出	△9,612	△905
社債の償還による支出	—	△5,000
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	15,000	—
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△15,000	—
自己株式の取得による支出	△1,830	△2,994
配当金の支払額	△7,632	△7,601
非支配株主への配当金の支払額	△1,318	△367
非支配株主への払戻による支出	△1,497	—
その他	△800	△854
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,135	△18,251
現金及び現金同等物に係る換算差額	572	101
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△6,410	△5,820
現金及び現金同等物の期首残高	46,521	47,947
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△6	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 40,105	※ 42,127

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社においては、税金費用の計算にあたり、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	132,507	8,227	140,734	—	140,734
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	6	418	424	△424	—
計	132,514	8,645	141,159	△424	140,734
セグメント利益	10,293	4,045	14,338	△4,055	10,283

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,055百万円のうち、各報告セグメントに配分していない全社費用は△4,120百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社及び一部の連結子会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	135,952	7,801	143,753	—	143,753
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	6	431	438	△438	—
計	135,959	8,232	144,191	△438	143,753
セグメント利益	10,735	3,893	14,629	△4,505	10,124

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,505百万円のうち、各報告セグメントに配分していない全社費用は△4,506百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社及び一部の連結子会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

自己株式の取得

当社は、2024年5月10日開催及び2024年11月7日開催の取締役会の決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式1,125,000株、2,990百万円を取得いたしました。

（参考）

2024年5月10日開催の取締役会での決議内容

1. 自己株式取得

- （1）取得し得る株式の総数 750,000株を上限とする
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合0.95%）
- （2）取得し得る株式の総額 20億円を上限とする
- （3）取得期間 2024年5月13日から2024年9月20日まで

2. 自己株式消却

- （1）消却する株式の数 上記1.により取得する自己株式全量
- （2）消却予定日 2025年3月31日

2024年11月7日開催の取締役会での決議内容

1. 自己株式取得

- （1）取得し得る株式の総数 750,000株を上限とする
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合0.96%）
- （2）取得し得る株式の総額 25億円を上限とする
- （3）取得期間 2024年11月8日から2025年3月24日まで

2. 自己株式消却

- （1）消却する株式の数 上記1.により取得する自己株式全量
- （2）消却予定日 2025年3月31日

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
現金及び預金勘定	42,873百万円	44,860百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△2,768百万円	△2,733百万円
現金及び現金同等物	40,105百万円	42,127百万円

(重要な後発事象の注記)

(特別利益の計上)

(1) 当該事象の発生日

2025年1月31日

(2) 当該事象の内容

当社は、2025年1月31日開催の取締役会において、「なにわ筋線事業」(注)により当社の建物の地下を鉄道が通過することに伴う物件移転補償契約等を関西高速鉄道株式会社と締結することを決議いたしました。

(注) 2023年3月に開業した大阪駅「うめきたエリア」と、JR難波駅及び南海本線新今宮駅をつなぐ新たな鉄道建設事業。関西高速鉄道株式会社が鉄道施設を整備・保有し、西日本旅客鉄道株式会社及び南海電気鉄道株式会社が旅客営業する計画とされている。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響

物件移転補償契約等の締結に伴い、2025年3月期の個別決算及び連結決算において約121億円の特別利益を計上する見込みであります。